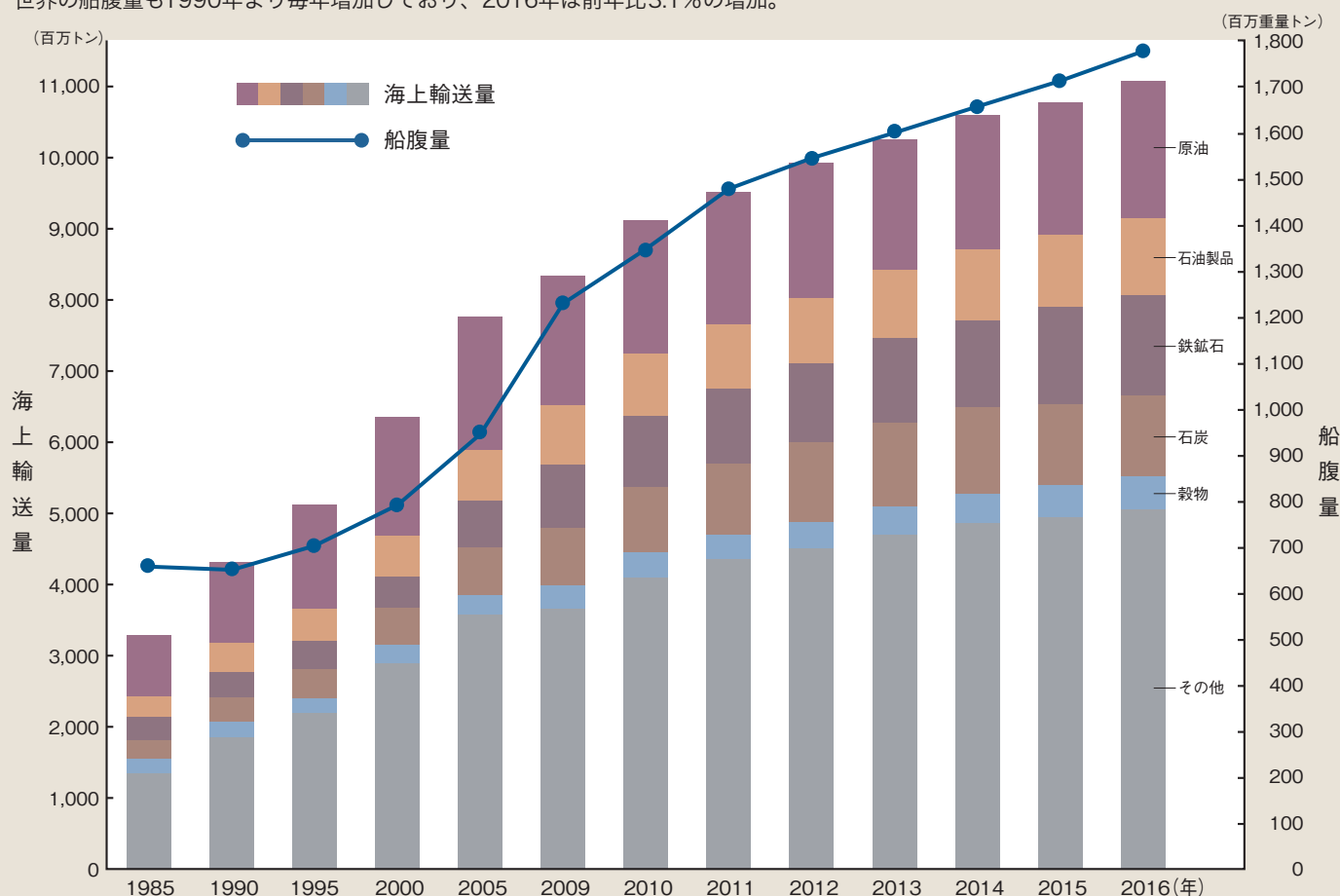


1 世界の主要品目別海上輸送量と船腹量の推移

世界の海上輸送量は、1985年より右肩上がりが続いており、2016年は前年比2.7%の増加。

世界の船腹量も1990年より毎年増加しており、2016年は前年比3.1%の増加。



2016年において世界の主要品目別海上輸送量は、石油が27.2%を占め、鉄鉱石12.7%、石炭10.2%、穀物4.3%が続く。近年ではコンテナ貨物を含む其他貨物の割合が増加し、2016年では45.6%を占める。

出典：Clarksons [SHIPPING REVIEW DATABASE]、IHS [WORLD FLEET STATISTICS]、Lloyd's Register of Shipping [STATISTICAL TABLES]、Fearnleys [REVIEW]

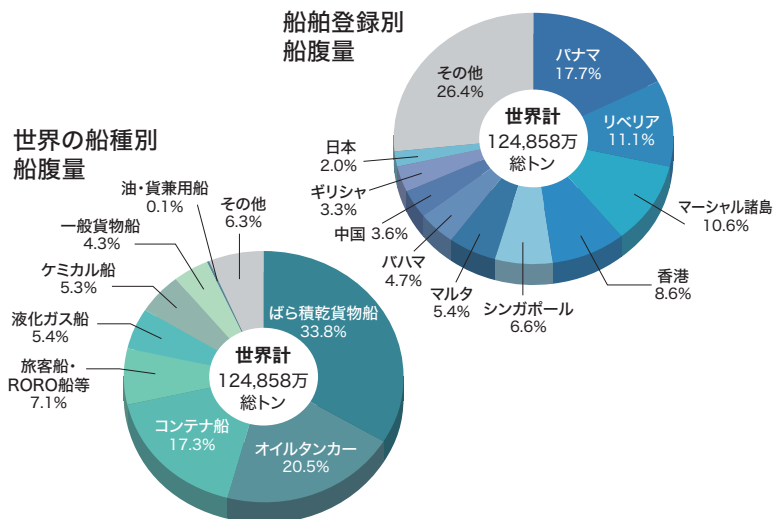
世界の主要品目別海上輸送量 (百万トン)								船腹量 (百万重量トン)	
年	石油			鉄鉱石	石炭	穀物	その他	合計	合計
	原油	石油製品	計						
1985	871	288	1,159	321	272	181	1,360	3,293	674
1990	1,133	415	1,548	360	331	216	1,862	4,317	667
1995	1,455	444	1,899	408	403	213	2,184	5,107	718
2000	1,676	562	2,238	450	511	261	2,890	6,350	792
2005	1,878	713	2,591	662	674	274	3,588	7,789	951
2009	1,820	833	2,653	898	807	321	3,665	8,344	1,238
2010	1,872	882	2,754	991	931	343	4,106	9,125	1,349
2011	1,852	910	2,762	1,052	1,000	345	4,357	9,516	1,483
2012	1,906	915	2,822	1,110	1,119	375	4,498	9,924	1,543
2013	1,837	957	2,793	1,189	1,180	392	4,703	10,257	1,607
2014	1,806	964	2,770	1,338	1,214	432	4,847	10,601	1,665
2015	1,862	1,025	2,887	1,363	1,135	459	4,951	10,795	1,718
2016	1,943	1,073	3,016	1,412	1,135	476	5,052	11,091	1,772

(注) ①海上輸送量について1985年はFearnleys [REVIEW] 各年版。 ②1990年までの船腹量については、Lloyd's Register of Shipping [STATISTICAL TABLES] 各年版による年央値であり、1995年以降はIHS [WORLD FLEET STATISTICS] による年末値である。 ③1995年以降の船腹量は、漁船等を除いた値である。

2 世界の国別・船種別船腹量

世界の船舶登録国別船腹量はパナマ、リベリア等が上位を占める。船種別では、ばら積乾貨物船、オイルタンカー、コンテナ船の順となっている。

出典：IHS「WORLD FLEET STATISTICS」



世界の船種別船腹量 (順位) (注) 2016年末の数値。

順位	船種別	万総トン	構成率(%)
	世界合計	124,858	100.0
1	ばら積乾貨物船	42,211	33.8
2	オイルタンカー	25,566	20.5
3	コンテナ船	21,637	17.3
4	旅客船・RORO船等	8,831	7.1
5	液化ガス船	6,708	5.4
6	ケミカル船	6,598	5.3
7	一般貨物船	5,324	4.3
8	油・貨兼用船	142	0.1
	その他	7,841	6.3

船舶登録別船腹量 (順位)

順位	国別	隻数	千総トン	国別保有割合(%)
	世界合計	113,888	1,248,583	100.0
1	パナマ	8,103	220,827	17.7
2	リベリア	3,225	138,736	11.1
3	マーシャル諸島	3,163	132,878	10.6
4	香港	2,485	107,076	8.6
5	シンガポール	3,380	82,435	6.6
6	マルタ	2,180	67,315	5.4
7	バハマ	1,374	59,182	4.7
8	中国	4,946	45,417	3.6
9	ギリシャ	1,328	40,869	3.3
10	日本	5,350	24,579	2.0
11	キプロス	1,008	21,725	1.7
12	イタリア	1,594	16,134	1.3
13	マン島	388	15,514	1.2
14	デンマーク	581	15,252	1.2
15	インドネシア	8,022	14,949	1.2
16	イギリス	1,450	14,758	1.2
17	ノルウェー	544	14,748	1.2
18	ポルトガル	357	11,939	1.0
19	米国	6,394	11,474	0.9
20	韓国	2,930	11,083	0.9
	その他	55,086	181,693	14.6

(注) ①中国には、香港及び台湾を含まない。
 ②各国の海外自治領、第二船籍制度については本国の船籍に含めた。
 ③2016年末の数値。
 ④端数処理のため、末尾の数字が合わない場合がある。

3 アジア各国の支配船腹量

アジアの船会社が運航する船の船腹量が世界の43%を占め、その中でも、日本、中国の2カ国が52%を占める。

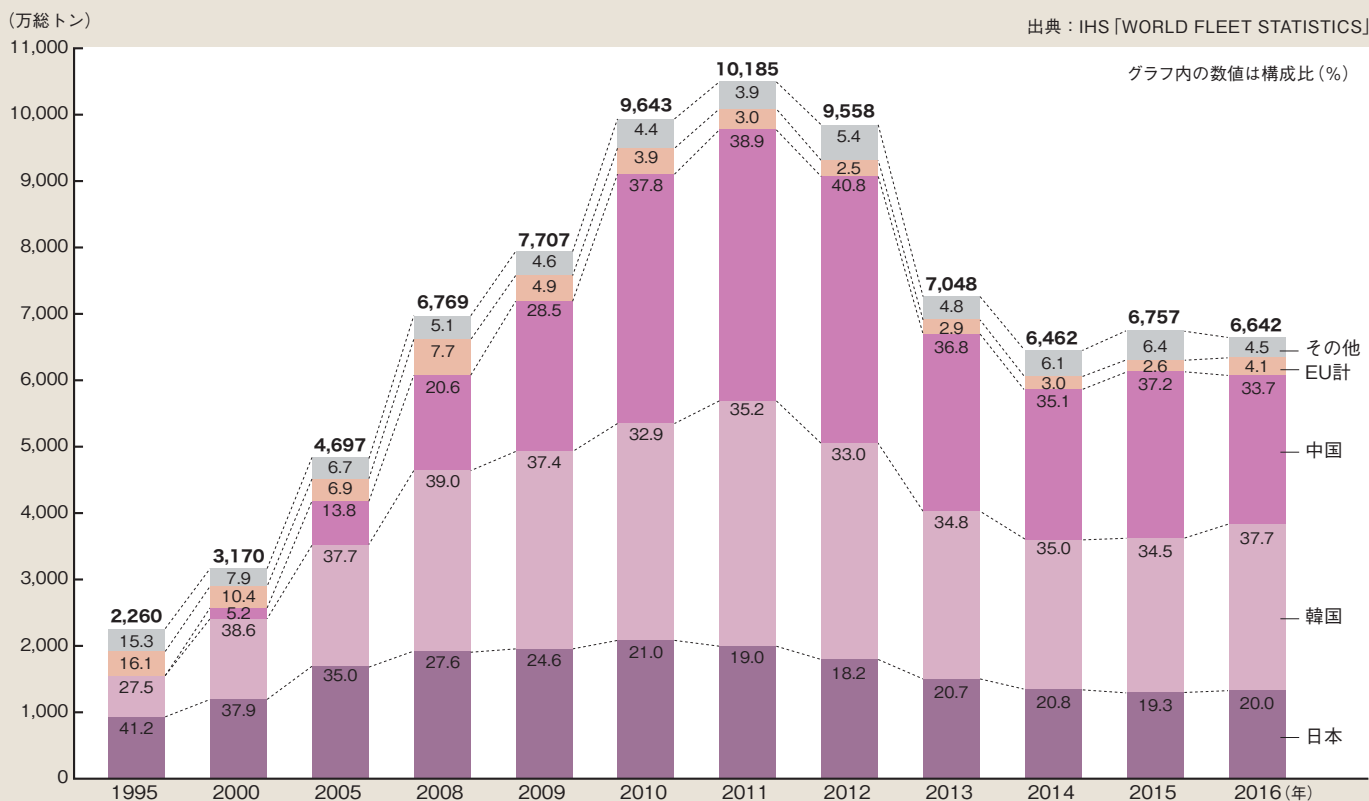
出典：UNCTAD「REVIEW OF MARITIME TRANSPORT」 (注) 2016年1月の数値。

	隻数	船腹量(重量トン)			シェア(%)	
		自国籍船	外国籍船	合計		
アジア	日本	3,969	28,774,119	200,206,090	12.8	51.9
	中国	4,960	74,106,227	84,778,140	8.9	
	韓国	1,634	16,107,565	62,726,629	4.4	48.1
	香港	1,448	67,522,162	19,853,100	4.9	
	シンガポール	2,553	61,763,603	33,548,770	5.3	
	台湾	898	5,094,232	41,047,112	2.6	
	マレーシア	621	8,450,122	8,341,174	0.9	
	インドネシア	1,712	15,141,943	2,145,145	1.0	
	ベトナム	896	6,791,347	1,507,502	0.5	
	タイ	389	5,066,934	1,659,327	0.4	
	フィリピン	414	1,385,000	610,000	0.1	
	インド	947	15,699,868	5,977,855	1.2	
その他	153	2,469,000	31,000	0.1		
アジア合計	20,594	308,372,122	462,431,844	43.2	100.0	
アジア以外	27,921	223,001,521	789,414,029	56.8		
世界合計	48,515	531,373,643	1,251,845,873	100.0		

(注) 船の支配国が不明の数値は含まない。

4 世界の商船建造量

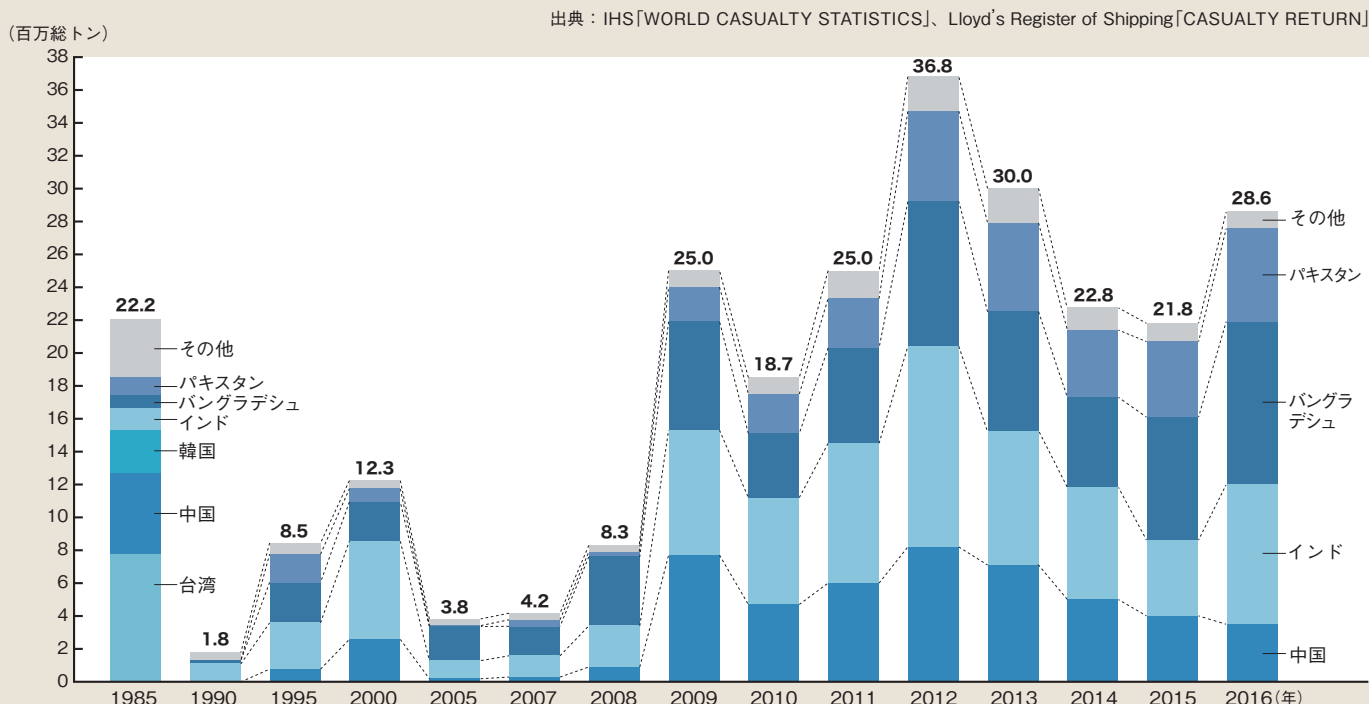
わが国と韓国、中国が世界の約9割を占める三大造船国となっている。



(注) ① EU内の主要造船国は、ルーマニア、ドイツ、フランス、イタリア等。2011年以降、EUは34カ国で算出。
 ② その他に含まれる主要造船国は、台湾、インド等。
 ③ 1995年の中国建造量は、その他に含む。

5 世界の船舶解撤量

2016年の世界の船舶解撤量は2,860万総トン。国別では、中国、インド、バングラデシュ、パキスタンが多く、この4カ国で97%を占めている。



(注) データについて「CASUALTY RETURN」各年版(1993年以前)、「WORLD CASUALTY STATISTICS」(1994年以降)の数値。

